

平成 24 年度事業報告書

第 23 期（平成 24 年 4 月 1 日から平成 25 年 3 月 31 日まで）

1. 事業の概要

（1）総括事項

世界ではグローバル化が急速に進んでいる中、近年の日本の次世代を担う若者たちは「内向き」と評されることが多く、海外を志す若者が減っていると言われている。これは、留学費用の確保が難しくなっているといった経済的な面も要因の一つとしてあるようだが、この日本の若者の「内向き」志向は、三次の次世代を担う若者たちにおいても例外ではないと言える。このような社会状況の中、当協会としても、単純に語学力を身に着けるためではなく、「グローバル人材」(注)を育成するために、三次の若者の目が海外へ向くようなきっかけづくりを進める必要がある。

そこで、当協会では、平成 24 年度は、主に以下の事業を実施した。

まず、通年事業としては、市内の各国際交流団体で実施される、お互いの歴史や文化を自ら体験し学ぶことを目的とした相互訪問・ホームステイ等事業、国際交流イベント事業の支援を実施した。

次に、例年実施する事業としては、11 月に英語への関心と英語力の向上を目的として、当協会主催の「スピーチ交流会」を、市内の中高生 25 名と 2 名の ALT（英語指導助手）の参加のもと開催し、「My Treasure～私の宝物～」 「A Letter from Myself, Ten years from Now～10 年後の自分への手紙～」をテーマに発表を行った。

次に、例年がない事業としては、三次市との姉妹・友好都市提携の節目を記念して、5 月に中華人民共和国四川省雅安市雨城区、11 月に大韓民国慶尚南道泗川市から公式訪問団をお迎えするにあたっての受入事業を実施した。

なお、その他主要事業として、市内及びその近郊の外国人居住者が抱える、言葉や生活習慣の違いから生じる課題に適切に対応するため、ボランティアの方に依頼して、通年で生活相談会及び日本語教室を三次市と連携して開催し、外国人が暮らしやすい環境づくりの推進を図った。

(注) グローバル人材：日本人としてのアイデンティティを持ちながら、広い視野に立って培われる教養と専門性、異なる言語、文化、価値を乗り越えてのコミュニケーション能力と協調性、創造性や社会貢献意識を備えた人材。

(2) 処務に関する事項

報告・協議・議決事項

会議名	開催年月日	件 名
評議員会	第1回 平成24年5月22日	① 理事の選任について ② 平成23年度事業報告について ③ 平成23年度収支決算報告について ④ 一般財団法人への移行について ⑤ 一般財団法人移行後の最初の評議員の選任方法(案)
	第1回臨時会 平成24年11月12日	① 理事の選任について ② 一般財団法人移行後の最初の評議員選定委員会委員について ③ 一般財団法人移行後の定款(案)について
	第2回 平成25年3月25日	① 最初の評議員選定委員会に推薦する評議員候補者(案)について ② 理事及び監事の選任(案)について ③ 平成25年度事業計画(案)及び収支予算(案)について ④ 平成25年度資産の管理方法(案)について ⑤ 国際交流事業助成金交付要綱の改正(案)について
理 事 会	第1回 平成24年5月31日	① 評議員の承認について ② 平成23年度事業報告について ③ 平成23年度収支決算報告について ④ 一般財団法人への移行について ⑤ 一般財団法人移行後の最初の評議員の選任方法(案)
	第1回臨時会 平成24年11月26日	① 評議員の選任について ② 一般財団法人移行後の最初の評議員選定委員会委員の選任について ③ 一般財団法人移行後の定款(案)について
	第2回 平成25年3月27日	① 評議員の選任(案)について ② 理事長、副理事長及び専務理事の選任について ③ 平成25年度事業計画(案)及び収支予算(案)について ④ 平成25年度資産の管理方法(案)について ⑤ 国際交流事業助成金交付要綱の改正(案)について
評議員選定委員会	平成25年3月25日	① 議長の選出について ② 最初の評議員の選任について

(3) 業務に関する事項

ア. 研修・啓発事業（後援・協力事業を含む。）

事業名	実施日	内容
在住外国人のための生活相談	通年	市内及び近隣に在住する外国人のための生活相談を実施した。 (相談件数 年間 28 件)
在住外国人のための日本語教室	通年	市内及び近隣に在住する外国人が日本での生活に溶け込めるように三次市と連携して日本語教室を開催した。
ホームページの運営	通年	(財) 三次国際交流協会のホームページを平成 22 年 10 月から開設し、協会の概要についての紹介や国際交流や協力に関する情報を提供している。
賛助会員の募集	通年	当協会の事業活動に賛同し、支援する賛助会員(個人及び団体)の募集を行い、国際交流に対する市民の意識の高揚を図った。
国際交流・協力ボランティアの募集	通年	通訳・翻訳ボランティア、ホームステイ・ホームビジット等のボランティアの募集を行った。

イ. 人物交流事業

事業名	実施日	内容
外国人訪問者の受入	通年	三次市を訪れる外国人訪問者の市内観光案内等を行った。
中華人民共和国四川省雅安市雨城区公式訪問団受入	5 月	三次市と雅安市雨城区友好都市提携 20 周年を記念して雅安市雨城区公式訪問団受入事業を実施した。
大韓民国慶尚南道泗川市公式訪問団受入	11 月	三次市と泗川市姉妹都市提携 10 周年を記念して泗川市公式訪問団受入事業を実施した。

ウ. 文化・経済交流事業

事業名	実施日	内容
スピーチ交流会 -Speech Exchange Meeting-	11月24日	市内中高生を対象としたスピーチ交流会を開催し、英語への関心と英語力の向上を図った。

エ. 団体支援事業（助成金交付）

事業名	実施日	助成金交付額
【訪問団受入事業】		
第7次子ども友好訪問団受入事業 (三次市日中友好協会主催)	4月19日～4月22日	441,000円
インド・ハイデラバード市訪問団受入事業 (三次インド交流協会主催)	7月24日～7月29日	426,000円
【訪問団派遣事業】		
第21次アメリカス市訪問団派遣事業 (こうぬジミ・カータービックセンター国際交流協会主催)	8月22日～8月28日	4,400,000円
【国際交流イベント事業】		
第37回三次きんさい祭国際村事業 (第37回三次きんさい祭実行委員会主催)	7月28日	100,000円
第20回年末特別国際交流会事業 (EGG草の根国際交流会主催)	12月16日	30,000円
日韓親善交流事業 (広島県三次日韓親善協会主催)	4月8日, 7月28日	100,000円
合 計	—	5,497,000円

平成 24 年度各団体実績報告

事業名	事業内容	総事業費
第 7 次子ども友好訪問団受入事業 (三次市日中友好協会主催)	実施日：4月19日～4月22日 受入：16名(うち子供12名) ・表敬訪問, 小中学校訪問交流 ・ホームステイ(1泊2日), 歓迎夕食会 ・観光 など	882,647 円
インド・ハイデラバード市訪問団 受入事業 (三次インド交流協会主催)	実施日：7月24日～7月29日 受入：13名(うち子供11名) ・表敬訪問, 小中学校訪問交流 ・ホームステイ(4泊5日), 歓迎夕食会 ・市内観光, 三次きんさい祭参加 など	853,223 円
第 21 次アメリカス市訪問団派遣事業 (こうぬジミ・カータービックセンター国際交流 協会主催)	実施日：8月22日～8月28日 派遣：33名(内, 子ども26名) ・表敬訪問, ホームステイ(3泊4日) ・学校訪問及び体験授業, 両市民間交流会 ・市内観光 など	11,232,624 円
アメリカス市訪問団受入事業 (こうぬジミ・カータービックセンター国際交流 協会主催)	実施日：中止	0 円
平成 24 年度日本・カナダ教育国際交流 事業(派遣) (日加教育国際交流協会主催)	実施日：中止	0 円
平成 24 年度日本・カナダ教育国際交流 事業(受入) (日加教育国際交流協会主催)	実施日：中止	0 円
第 37 回三次きんさい祭国際村事業 (第 37 回三次きんさい祭実行委員会主 催)	実施日：7月28日 三次市に在住の外国の方々や国際交流団体等による ブース出展・自国のPRや物販, ステージでの パフォーマンスなど各種イベントの開催	359,889 円
第 20 回年末特別国際交流会事業 (EGG 草の根国際交流会主催)	実施日：12月16日 毎月開催している「POTLUCK PARTY」(国際交流一 品持ち寄り会)の拡大版で, 多国籍約220名参加 グループ活動報告, 紹介, 食事交流会等実施	70,940 円
日韓親善交流事業 (広島県三次日韓親善協会主催)	実施日：4月8日, 7月28日 さくら祭, 三次きんさい祭において韓国物産出店 をし, 韓国との友好交流活動をPR	299,615 円

平成24年度 収支決算書

（平成24年4月1日から平成25年3月31日まで）

財団法人三次国際交流協会

収入の部

（単位：円）

勘定科目		当初予算額	補正予算額	現計予算額 (a)	収入済額 (b)	対予算額 (b) - (a)	備 考
大科目	中科目						
1	基本財産運用収入	396,007	0	396,007	396,007	0	・基本財産21,000,000円を年1.32%の大阪公募公債で運用した配分金（264,000円） ・基本財産12,000,000円を年0.99%の大阪公募公債で運用した配分金（132,000円） ・基本財産24,800円を年0.03%の定期預金で運用した受取利息（7円）
2	会費収入	190,000	0	190,000	192,000	2,000	賛助会員（個人） 2,000円×31口（20名） "（団体） 10,000円×13口（11団体）
3	補助金等収入	10,283,000	0	10,283,000	4,987,000	△ 5,296,000	三次市補助金（4,967,000円） 財団法人広島国際文化財団補助金（20,000円）
	負担金等収入	0	0	0	3,349,475	3,349,475	三次市負担金（2,080,063円） 雅安市雨城区負担金（43,000円） サチョン市負担金（446,120円） ほか
4	寄附金収入	1,000	0	1,000	130,000	129,000	運用財産への寄附（国際ソロプチミスト三次、三次ヤング野球クラブ）
5	雑収入	1,140	0	1,140	540	△ 600	運用財産普通預金利息
当 期 収 入 合 計 (A)		10,871,147	0	10,871,147	9,055,022	△ 1,816,125	
前 期 繰 越 収 支 差 額		2,874,853	0	2,874,853	2,903,717	28,864	
収 入 合 計 (B)		13,746,000	0	13,746,000	11,958,739	△ 1,787,261	

支出の部

（単位：円）

勘定科目			当初予算額	補正予算額	流用額	現計予算額 (a)	執行済額 (b)	予算残額 (a) - (b)	備考
大科目	中科目	小科目							
1	事業費		11,858,000	0	0	11,858,000	9,155,053	2,702,947	
	1	国際交流事業費	4,025,000	0	0	4,025,000	3,658,053	366,947	
		旅費交通費	200,000	0	0	200,000	0	200,000	
		通信運搬費	80,000	0	△ 10,000	70,000	40,910	29,090	スピーチ交流会記念品送付切手代, HP通信料
		消耗品費	50,000	0	0	50,000	25,788	24,212	スピーチ交流会消耗品費等
		印刷製本費	10,000	0	0	10,000	0	10,000	
		諸謝金	120,000	0	0	120,000	120,000	0	在住外国人生活相談員謝金
		記念品費	170,000	0	0	170,000	99,000	71,000	スピーチ交流会記念品, 副賞代等
		負担金支出	10,000	0	10,000	20,000	20,000	0	(公財)ひろしま産業振興機構賛助会費
		食糧費	15,000	0	0	15,000	2,880	12,120	スピーチ交流会水ペットボトル
		借上料	5,000	0	0	5,000	0	5,000	
		使用料	5,000	0	0	5,000	0	5,000	
		公式訪問団 受入事業	3,360,000	0	0	3,360,000	3,349,475	10,525	中華人民共和国雅安市雨城区 (906,532円) 大韓民国泗川市 (2,442,943円) インド共和国ハイデラバード市 (0円)
	2	団体支援事業費	7,833,000	0	0	7,833,000	5,497,000	2,336,000	三次市補助金 (4,967,000円)
		助成金支出	7,833,000	0	0	7,833,000	5,497,000	2,336,000	こうぬジミー・カーター・ビックセンター国際交流協会 4,400,000 三次市日中友好協会 441,000 三次インド交流協会 426,000 日加教育国際交流協会 0 広島県三次日韓親善協会 100,000 三次きんさい祭実行委員会 100,000 EGG草の根国際交流会 30,000 その他の国際交流事業等実施団体 0

支出の部

（単位：円）

勘定科目			当初予算額	補正予算額	流用額	現計予算額 (a)	執行済額 (b)	予算残額 (a) - (b)	備考
大科目	中科目	小科目							
2	管理費		681,000	0	0	681,000	68,865	612,135	
		事務局費	681,000	0	0	681,000	68,865	612,135	
		会議費	10,000	0	0	10,000	9,900	100	理事会・評議員会
		旅費交通費	10,000	0	0	10,000	0	10,000	
		通信運搬費	50,000	0	0	50,000	24,800	25,200	理事会・評議員会開催案内等郵便料
		備品購入費	10,000	0	0	10,000	0	10,000	
		消耗品費	30,000	0	0	30,000	7,270	22,730	書籍代等
		印刷製本費	5,000	0	0	5,000	0	5,000	
		租税公課費	21,000	0	0	21,000	21,000	0	法人県民税
		光熱水費	0	0	0	0	0	0	
		筆耕翻訳費	10,000	0	0	10,000	0	10,000	
		負担金支出	15,000	0	0	15,000	0	15,000	
		手数料	510,000	0	0	510,000	5,895	504,105	振込手数料
		雑費	10,000	0	0	10,000	0	10,000	
3	特定預金支出	基本財産積立預金支出	1,000	0	0	1,000	0	1,000	
4	予備費	予備費	1,206,000	0	0	1,206,000	0	1,206,000	
当期支出合計(C)			13,746,000	0	0	13,746,000	9,223,918	4,522,082	
当期収支差額(A) - (C)			△ 2,874,853	-	-	△ 2,874,853	△ 168,896	-	
次期繰越収支差額(B) - (C)			0	-	-	0	2,734,821	-	

(注) 1 借入金限度額 1,000,000円 2 債務負担額 1,000,000円